

令和6年7月5日



京都府・京都市連携周遊観光推進会議

京都府商工労働観光部
担当：観光室

TEL: 075-414-4835

京都産業観光局
担当：観光MICE推進室

TEL: 075-746-2255

公益社団法人京都府観光連盟
担当：観光振興課

TEL: 075-411-9990

公益社団法人京都市観光協会
担当：誘致事業課

TEL: 075-213-0020

京都府・京都市連携周遊観光ツアー造成支援事業 事業者の募集開始

京都府と京都市では、「もうひとつの京都」及び「とっておきの京都」プロジェクトとして、京都に広がる多様なエリアの魅力を一体的に発信し、各エリアの周遊観光の推進に連携して取り組むことで相乗効果を生み出し、地域の活性化や観光地の分散化を図っています。

また、京都府知事と京都市長による府市トップミーティング(4/11開催)において、府市連携による周遊観光の一層の推進を確認しました。この度、京都府と京都市の連携により、「もうひとつの京都」エリア(※1)と「とっておきの京都」エリア(※2)、双方のエリアの周遊観光を推進するため、府域と市域を巡る観光ツアーを造成・販売する事業者を募集します。

※1 海の京都、森の京都、お茶の京都、竹の里・乙訓の4エリア

※2 伏見、大原、高雄、山科、西京、京北の6エリア

1 採択事業者に対する主な支援内容

- 周遊観光ツアー（以下「ツアー」という。）の参加者への特典の提供に係る費用として、ツアー参加者1人当たり最大3,000円を補助
- プロモーション費用として、事業者1者当たり最大200,000円を補助
- 提案されたツアーの商品化に関する助言、情報提供など

2 募集内容（詳細は募集要領参照）

（1）対象事業者の要件

- ア 第1種旅行業、第2種旅行業、第3種旅行業又は地域限定旅行業の登録をしている事業者であること
イ 京都府内に本店、支店、営業所又は事務所を有することなど

（2）対象事業の要件

- ア 双方のエリアの観光地を各1箇所以上、行程に含むツアーであること
イ 少なくとも1つは、「①西京と竹の里・乙訓」、「②山科と醍醐と宇治市」、「③京北と美山町」、のいずれかのツアーを提案すること
ウ ツアーの参加者に対し、双方のエリアで対象事業者が調達した地場産品等の商品を、特典として提供すること

エ 販売期間を一定期間設け、チラシ、パンフレット、メールマガジン、ホームページ、新聞、SNS等を用いて広くPRすること
オ 周遊観光ツアーの参加者に対し、アンケートを実施すること など

(3) 実施期間

採択の日から令和7年3月16日（日）まで

(4) その他

周遊観光ツアーの参加者に地域ならではの特典を提供いただくほか、両エリアの歴史、文化、自然等をテーマとしたツアーを造成いただくなど、双方のエリアの魅力をしっかりと感じていただける周遊観光ツアーの御提案をお待ちしております。

3 募集期間

令和6年7月5日（金）～同月19日（金）午後5時

4 説明会

(1) 日 時

令和6年7月8日（月）午後1時30分～午後3時

(2) 場 所

京都市役所本庁舎1階 第2会議室
(京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地)

5 審査

募集期間終了後、審査を行い、8月中に採択事業者を公表予定

6 応募方法

以下のページに掲載する募集要領を確認のうえ、期日までに申請書類を提出のこと
(京都市観光協会ホームページ)

https://www.kyokanko.or.jp/news/20240705_2/

7 申請先・問合せ先

公益社団法人京都市観光協会 とっておきの京都プロジェクト担当

〒604-8005 京都市中京区河原町通二条下ル一之船入町384番地
ヤサカ河原町ビル8階

電話: 075-213-0020 (平日 午前9時～午後5時)

E-mail: totteoki-kyoto-dmc@kyokanko.or.jp

(参考1) 「もうひとつの京都」

「もうひとつの京都」とは、「古都・京都」のイメージだけでない京都府域の魅力を発信し、京都市内からひと足を延ばしたくなるような観光コンテンツを再発見、ブラッシュアップしながら、国内外に紹介するプロジェクトです。展開エリアは、京都府北部、中部、南部と乙訓。「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」という地域を代表するテーマを掲げて、観光客誘致を打ち出しています。

◆WEBサイト

<https://www.kyoto-kankou.or.jp/>



(参考2) 「とっておきの京都」プロジェクト

地域や民間事業者と連携し、隠れた名所の魅力を発掘・活用することにより、市域全体への観光客の誘客を促進させ、観光客の満足度を更に高めるとともに、地域の活性化に繋げることを目的として、主に伏見、大原、高雄、山科、西京、京北の6エリアを対象に取り組んでいるプロジェクトです。

◆WEBサイト

<https://totteoki.kyoto.travel/>

